

振興会だより

よしだ

2025年(令和7年)
4月18日発行
第54号
吉田地区振興会

第十六回歴史探訪

月山富田城・安来・由志園をめぐる旅

11月17日、出雲地方を総勢40名でバス旅行しました。この歴史探訪ツアーは2019年を最後に途絶えていたものを再開したものです。

残念ながら曇りときどき雨の天候でした。しかし赤や黄に染まった県境の山々を抜けていくのは爽快で、みなさん、感嘆の声をあげていました。まず中海に浮かぶ大根島の由志園を訪れて、名物の高麗人参の説明を受け、牡丹で名高い日本庭園を歩きました。このときは牡丹よりも紅葉と松のコントラストが美しかったです。園内の昼食は豪勢な秋の旬彩膳、質量ともにおみごとで満足できる内容でした。その後は安来節演芸館に行き、民謡とドジョウすくい鑑賞。名人・出雲正之介の声は

朗々と響き渡ってすばらしかったし、銭太鼓のリズムミカルな調子に気分が湧きたちます。そして会場からの飛び入り参加も交



安来節演芸館 ～ だれかわかるかな？



月山富田城遠景(安来市HPより)

えたドジョウすくいのコミカルな動作に笑い転げました。

残念だったのは今旅のメインだった月山富田城。雨が強くなら、資料館の中での説明に終始せざるを得なかったのです。参加者のほとんどは高齢者なので、山に登ることは予定にありませんでしたが、ふもとを歩いて仰ぎ見るくらいはしてみたいかったです。月山富田城は樹木が少ないので下からも遠くからも山城を望めるからです。ガイドの方に尋ねてみると、「現在の方が本来の姿で、以前は樹木におおわれて見えにくかった。だから伐採して復元しようとし

たけど、なかなか国の許可が下りなかった。」そこで住民が運動して実現に到り、整備したそうです。郡山の将来を考えるうえで参考になるお話でした。なお、この地では尼子氏や山中鹿介の物語を大河ドラマにするよう運動されています。実現すれば、吉田の里を訪れる人も増えるかもしれませんね。

〔文化教育部副部長

國光 俊克〕



由志園での昼食風景

まちづくりリーダー研修

3月29日(土)、21名で岩国市防災学習館に研修に行きました。

防災学習館では、映像に映し出された火災に向けて、訓練用消火器を使って消火する『消火体験』や、岩国市で予想される最大の地震規模の震度6強の揺れなどが体験できる『地震体験』



および、実際の火災のような煙が充満した室内からの避難体験ができる『煙避難体験』を3班に分かれて順次体験しました。最後には皆で一緒に、立体的映像で学べる『防災シアター』で、洪水、高潮、津波や土砂災害の恐ろしさを学習しました。午後は、錦帯橋や岩国城を自由に散策しました。七分咲の桜が大変きれいでした。

〔担当…総務部〕



花いっぱい運動

パンジー・ビオラの植付け作業

11月16日にJAひろしま広島北部地域本部前の花壇にパンジーとビオラの苗の植え付け作業をしました。

今回は、少ない人数だったのですが、思ったより早くパンジーを植えることが出来ました。ありがとうございました。天候にもめぐまれよかったです。

草ぬきがこんなにたいへんな事に、年をとって気づきました。あとは、雨が降ってくれる事と、シカに食べられないように祈ってます。

〔担当：環境福祉部〕



第27回吉田町グラウンドゴルフ

チャンピオン大会結果報告

昨年の11月10日(日)に吉田運動公園で28チーム、168名の選手が参加して開催されました。

団体では、吉田地区振興会の5丁目チームが、また個人も5丁目チームの岸田純一さんがめでたく優勝されました。

その他の結果は、次のとおりです。(吉田地区振興会分のみ)

【団体の部】

優勝 5丁目
3位 西土手
6位 郡山A
7位 郡山B

【個人の部】(10位まで)

優勝 岸田 純一
6位 松本 忠義
9位 山根 清子



郡山公園ぼんぼり取付

行政区委員の皆さんには、『中止する。』と通知していましたが、公園を明るくして少しでも楽しんでいただこうと、5年ぶりに3月22日(土) ぼんぼりを取り付けました。

5月中旬まで毎日午後6時から10時まで点灯します。

急遽決めた事でしたが、ご協力いただきました皆さん、大変ありがとうございました。

〔担当…産業観光部〕



編集後記

正月もあつという間に過ぎ、気が付けば桜の花が満開である。月日の経つのも早いものです。

さて先日、各行政区の振興会委員を対象とした「まちづくりリリーダー研修」で岩国の防災学習館に行った。消火器の使い方・煙が充満した真つ暗な部屋からの脱出・震度6の揺れなどを体験した。後で参加者からアンケートを取ると「消火器は操作できる。」「震度6は体験済み」などと言う回答が何人が有った。だが私もだが、いざという時にとっさの判断で命を守る行動ができるだろうか不安である。人間で一番怖いのは知っているつもりだそう。これは、以前ラジオで言っていた。たとえば、今地震が起き、家具などが揺れたしたらどうするか。とっさに家の外に飛び出るのはないだろうか。また、火を使っていた時は火の始末をどうするだろうか心配である。今回のような研修や講演会の機会があれば、是非とも何回でも参加していただき、災害時の備えをしていただきたいと思います。

今田 基良